

事業番号	05 11 02	事業改善シート（令和5年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	社会参加推進事業	部局	健康福祉部	課・室	障がい者支援課	
		実施期間	S23 ~	E-mail	shogai-shien@pref.nagano.lg	

### 1 現状と課題

<ul style="list-style-type: none"> <li>障がい者の経済的自立を図るため、障がい者の一般就労への支援及び福祉就労における就労機会の創出・拡大が必要</li> <li>2028年の全国障害者スポーツ大会の本県開催やその先の障がいの有無にかかわらず活躍する社会に向けて、パラスポーツの普及や選手の発掘・育成、競技力強化、指導者の育成、県民の応援機運の醸成が必要</li> <li>芸術文化活動に取り組む障がい者を支援するため、事業所等への情報提供や、相談支援体制の整備、発表機会の拡充が必要</li> </ul>
--

### 2 事業目的

就労によりやりがいや充実感を得たり、スポーツや芸術文化活動など様々な機会を通し、生きがいや楽しみを持つなど、障がいのある人が社会のあらゆる活動に主体的に参加し、その人らしく、充実した人生を送ることができる社会を実現する
---

### 3 事業目的を達成するための取組

<p><b>①工賃向上のための福祉就労の強化</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>令和4年度の国庫支出金の額の確定による国庫返還金</li> </ul> <p>※その他事業は当初予算のとおり</p> <p><b>②「パラウェーブNAGANOプロジェクト」の推進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>障がいのある人のスポーツをする機会を増やすとともに、パラスポーツの体験により県民の共生社会への意識向上を図るため、パラスポーツ用具を整備</li> </ul> <p>※その他の事業は当初予算のとおり</p> <p><b>③障がい者の芸術文化活動に参加する環境整備</b></p> <p>当初予算のとおり</p> <p><b>④県立施設による専門的なサービスの提供</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>障がい者スポーツ振興の拠点である「障がい者福祉センター」にパラスポーツ用具を整備し、障がいのある人が気軽に運動・スポーツに楽しめる環境を整備</li> </ul> <p>※その他の事業は当初予算のとおり</p>
---

### 4 成果指標

(推移の凡例 ↗:改善 ↘:悪化 →:変化なし —:数値なし)

No.	指標名	単位	R2年度		R3年度		R4年度		R5年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績		実績	推移	実績	推移			
①	就労継続支援B型事業所の平均工賃月額	円	15,070		16,153	↗	16,930	↗	21,000	△	障がい者プラン2018作成時（H28）工賃額（15,246円）からプラン終了時（R5）まで毎年5%増を目標値として設定
②	パラ学の累計実施クラス数	%	—		72	—	167	—	230	△	R3の実績及びR4の見込みを踏まえ、パラ学の実施クラス数が年平均75～80クラスであることから3年間累計の成果目標を設定
③	障がい者芸術に係る人材育成研修の累計参加者数	人	—		—	—	30	—	70	△	事業所等に研修に係る要望調査を行い、R4年度の実績を踏まえ毎年30～40人に参加いただけるよう目標指標を設定
④	指標なし										

### 5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 （★印が付いているものは主要目標）	単位	直近3か年の状況						目標		
				年	数値	年	数値	年	数値	年	数値	
4-3①	働き方改革の推進と就労支援の強化	該当なし										
3-2②	「信州やまなみ国スポ・全障スポ」の開催を契機としたスポーツ振興の推進	障がい者が参加するプログラムを行っている総合型地域スポーツクラブの割合	%	2019 (R1)	21.2	2020 (R2)	29.9	2021 (R3)	26.9	2027 (R9)	50	
3-2①	文化芸術の振興と文化芸術の力の様々な分野への活用	文化芸術活動に参加した人の割合	%	2019 (R1)	64.9	2020 (R2)	44.8	2021 (R3)	76.3	2027 (R9)	80	

### 6 事業コスト

(単位：千円、人)

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	うち今回補正額	合計 (予算現額)		
R5年度	0	1,097,542	30,748	30,748	1,128,290	834,278	6.8
R4年度	0	940,287	25,876		966,163	806,378	6.8
R3年度	0	929,088	32,805		961,893	807,099	6.8

事業名	<b>社会参加推進事業</b>	部局	健康福祉部	課・室	障がい者支援課
-----	-----------------	----	-------	-----	---------

細事業 No.	細事業名		R3年度 予算現額	R4年度 予算現額	R5年度 予算
1	<b>障がい者スポーツ振興事業</b>		114,048 千円	127,221 千円	予算現額 141,929 うち今回 補正額 19,977 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	パラスポーツを通じた共生社会づくり	直接 負担金 委託	障がいの有無等にかかわらず、誰もが一緒にスポーツを楽しむ環境を整備するため、教育プログラム「パラ学」の推進やボッチャ競技大会等を開催するとともに、総合型地域スポーツクラブにおける障がい者スポーツの拠点づくりを推進 「パラ学」の実施数230クラス（累計）		
2	全国障害者スポーツ大会に向けた競技力向上	補助金	2028年に本県で開催される全国障害者スポーツ大会に向けて選手の発掘・強化を推進 指定強化選手への支援 対象者14人		
3	各種スポーツ大会の開催	直接 補助金 負担金	長野車いすマラソン大会、県・地区の障がい者スポーツ大会等を開催し、障がい者のスポーツ参加の場を提供 各種大会における障がい者の参加者総数3,350人		
4	全国障害者スポーツ大会等派遣事業	委託	全国障害者スポーツ大会等へ県選手団を派遣 鹿児島大会（10月）に約100人（役員含）の選手団を派遣		
5	障がい者スポーツ指導員の養成	委託	障がい者スポーツの普及を促進するため、専門的な知識や技能を身につけた指導員を養成 障がい者スポーツ指導員を30人養成		
6	県障がい者スポーツ協会業務支援事業	補助金	県障がい者スポーツ協会の運営費を補助し、障がい者スポーツの振興のための活動を支援 運営費（職員人件費・各種事業費）を補助		
7	パラスポーツ用具環境整備事業	直接	聴覚障がい者用用具等の購入により、障がい者がよりスポーツに親しめる環境を整備 県障がい者スポーツ大会での聴覚障がい者の参加増		

細事業 No.	細事業名		R3年度 予算現額	R4年度 予算現額	R5年度 予算
2	<b>障がい者芸術文化活動普及支援事業</b>		9,894 千円	9,566 千円	予算現額 9,566 うち今回 補正額 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	長野県障がい者芸術文化活動支援センター（ザワメキサポートセンター）の運営	委託	障がい者の芸術文化活動の振興を図るため、事業所等に対する相談支援、芸術文化活動を支援する人材の育成、関係者のネットワークづくり、発表機会の創出等を実施 人材育成研修会の開催（2回）、展覧会の開催（2回）		

細事業 No.	細事業名	R3年度 予算現額	R4年度 予算現額	R5年度 予算
3	地域生活支援事業	383,643 千円	386,659 千円	予算現額 366,309 うち今回 補正額 990 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)	
1	手話通訳者の配置	直接	県庁及び保健福祉事務所に手話通訳者を配置し、県事業における手話通訳や県内の手話通訳者のコーディネート等を実施 各障がい福祉圏域に手話通訳事務員を配置:合計10人	
2	視覚障がい者総合支援事業	委託	・視覚障がい者の社会活動への参加を支援するため、身体障がい者補助犬の給付、点字・声の広報等発行、生活訓練事業等を実施 ・令和4年度の国庫支出金の額の確定による国庫返還金【990千円】 点訳・音訳による県報等の発行、新聞等の即時点訳の実施、補助犬を2頭給付	
3	聴覚障がい者総合支援事業	委託	聴覚障がい者の社会活動への参加を支援するため、手話通訳者・要約筆記者の養成・派遣、字幕入りビデオライブラリーの作成等を実施 手話通訳者・要約筆記者の養成講座の実施(各16回)	
4	盲ろう者支援事業	委託	重度盲ろう者に対するコミュニケーション及び移動等の支援を行う通訳・介助員の派遣及び通訳・介助員養成研修会の開催 盲ろう者通訳・介助員養成研修会の開催(受講者10名)	
5	情報保障・コミュニケーション支援研究会事業	直接	障がいのため、情報の取得や利用、または意思疎通に困難が生じている者に対する支援のあり方等を検討する研究会を運営 研究会の開催(1回)	
6	市町村地域生活支援事業補助金	補助金	市町村が実施する地域生活支援事業に対して補助 補助対象:77市町村	

細事業 No.	細事業名	R3年度 予算現額	R4年度 予算現額	R5年度 予算
4	障がい者就労支援事業	145,507 千円	137,113 千円	予算現額 142,701 うち今回 補正額 3 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)	
1	福祉就労強化事業	委託	・工賃アップの取組を支援するため、地域と障がい者就労施設の連携を深める地域連携促進コーディネーターを配置。民間の専門技能を有する人材を事業所に派遣。障がい者の農業就労を支援する農業就労チャレンジコーディネーターの設置等 ・令和4年度の国庫支出金の額の確定による国庫返還金【3千円】 地域連携コーディネーター4名、農業就労チャレンジコーディネーター3名配置	
2	福祉連携とOJTによる障がい者の就労促進事業	補助金	障がい者の一般就労を促進するため、就職前の職場実習の推進と支援機関の連携のためのコーディネートの実施及び障がい者の短期職場実習に係る経費を助成 就労連携コーディネーター1人の配置、補助金支給対象325人	
3	障がい者ITサポートセンター運営事業	委託	障がい者の日常生活の利便性向上とITを活用した就労の促進のため、IT関連サービスのサポート拠点を設置し、テレワーク普及促進のセミナー等を実施 テレワークセミナー1回、タブレット端末の利用講習会3回、訪問講習2回開催	
4	ステップアップオフィス事業	直接	知的・精神障がい者をチャレンジ雇用職員として雇用し、サポーターの個別支援により、職場定着と一般就労へのステップアップを支援 チャレンジ雇用職員を24名、障がい者活躍サポーターを12名雇用(更新職員を含む)	

細事業 No.	細事業名	R3年度 予算現額	R4年度 予算現額	R5年度 予算
5	障がい者福祉センター運営事業	280,001 千円	276,929 千円	予算現額 438,965 うち今回 補正額 9,778 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)	
1	障がい者福祉センターの運営	指定管理  直接	・障がい者福祉センターの管理運営(スポーツ・文化活動)を実施 【指定管理者:(社福)長野県社会福祉事業団】 指定管理料【債務負担行為設定額 1,360,360千円】 (指定管理期間:令和6年4月1日から令和11年3月31日) ・令和5年度電灯設備改修工事の実績見込による減額【△4,972千円】 年間開館日270日	
2	障がい者のスポーツ振興	指定管理	・体育館・プール・陸上競技場等の運動施設を活用しながら様々なスポーツ教室等 を実施するとともに、4つのサンスポート(駒ヶ根、まつもと、佐久、ながの)を拠点に 地域への出張教室等を実施 スポーツ大会6回開催、定期教室20回開催	
3	障がい者の文化芸術振興	指定管理	文化教室、文化芸能発表会や障がい者文化芸術祭の開催など、障がい者の文化 芸術活動の体験・発表や文化芸術を通じた交流を目的として文化事業を実施 障がい者文化芸術祭1回、県内巡回による芸術作品展4回	
4	パラスポーツ用具の整備	直接	継続的な障がい者スポーツ活動の実施に必要なパラスポーツ用具を「障がい者福祉 センター」に整備する 整備したパラスポーツ用具の体験会を1回実施	

細事業 No.	細事業名	R3年度 予算現額	R4年度 予算現額	R5年度 予算
6	聴覚障がい者情報センター運営事業	27,658 千円	27,658 千円	予算現額 27,803 うち今回 補正額 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)	
1	聴覚障がい者情報センターの運営	指定管理	聴覚障がい者情報センターの管理運営(字幕付きDVD等の制作・貸出、福祉関 係図書の出借、生活相談及び情報発信)を実施 【指定管理者:(社福)長野県聴覚障害者協会】 指定管理料【債務負担行為設定額 138,290千円】 (指定管理期間:令和6年4月1日から令和11年3月31日) 字幕付きDVDの製作12本、生活相談員の配置	

細事業 No.	細事業名	R3年度 予算現額	R4年度 予算現額	R5年度 予算
7	その他社会参加推進事業	1,142 千円	1,017 千円	予算現額 1,017 うち今回 補正額 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)	
1	情報保障・コミュニケーション支援事業	直接	パソコンやスマホ等を使って内容をリアルタイムに文字化できる音声文字変換システム (UDトーク)を県庁受付及び障がい者支援課に導入することにより、障がい者等の コミュニケーションを支援 UDトーク配置箇所 2か所(県庁受付、障がい者支援課)	
2	障がい者ふれあい支援事業補助金	補助金	障がい者間の交流や社会参加の促進を図るため、外出や交流が少なくなりがちな障 がい者にふれあいの場を提供する事業に対して補助金を交付 補助見込件数1件	